

この所を清々しく祓い清めて暫しお鎮まり下さいます親神  
天理王命の御前に天理教〇〇分教会長〇〇〇〇〇〇慎んで申し  
上げます

この度天理教〇〇布教所長〇〇〇〇〇〇、〇〇〇夫妻教人〇〇〇〇  
〇、〇〇〇夫妻は 昭和 年 月これの横浜市〇区〇〇  
一丁目〇〇番三十一号の地に親神様教祖の御計らいにより  
縁をいただき 昭和五十年 月より暮らして参りました  
母屋も手狭に感じてまいりましたので 尚一層陽気ぐらし  
が出来る建物を御守護いただくべく談じ合い練り合いを重  
ねて来ましたが 一同の心一つに治まりましたので普請に  
掛からせていただくことと致しました 有限会社〇〇〇〇  
の手による設計も出来上がり去る五月 日二十 年住  
み慣れました母屋の取りこぼちも完了致しましたので今  
日の吉日に家人関係者喜びの心も一入に御前に寄り集い心  
尽くしの種々の物を供えて 厳かに地鎮めの御儀を執り行  
い鍬入れの儀をも仕えさせていただきます 何卒一同御前  
にまかり出で伏し拝む真実の状をお受け取り下さいまして  
大地の高き低きを曳き均し御柱が根の礎を底つ岩根に築き  
固め 工事に励む株式会社〇〇〇の匠人一同の身に過ち無く  
天災地変の凶事無く 予定通り工事進ませてください竣工  
の日を一同笑顔で迎えることが出来ますよう関係者一同と  
共に慎んで御願い申し上げます